

地域ベースのまちづくり活動

⑥綾目のいいところを後世に残そう ～綾目ふるさとの会～

御調町綾目地域は、自然が多く残っている地域です。その一方で高齢化率が約50%となる地域もあり、地域の自然環境、伝統、文化を次の世代に残していきたいとの思いから、様々な活動を行っています。

きっかけは？

「綾目地域は自然が多く残っているけど、把握できていない。どんな環境に恵まれているのか調べてみよう。」と地域の有志が集まり、植物、お寺の跡、お宮などを調査ウォーキングしたのが始まりです。

初めは「山野草の会」として活動していましたが、地域の安全も守っていきたいとの思いから、不審者を警戒する看板を設置しました。これをきっかけに地域の自然・伝統文化・安全を守る「綾目ふるさとの会」になりました。

どんなことをしていますか？

会として実施している大きな行事は2つあります。

1つは「ホタルを見る会」です。参加者は午後から集まり、山菜採りや麦わらを使っての「ホタルかご」を作ります。指導は地域の高齢者です。みんなで採った山菜を使った晩ごはんを食べたら、「ホタルかご」を持ってホタル狩りに出かけます。

もう1つは「きのこ狩り」です。地域の山でまずはきのこ狩りをします。その後、公民館にきのこを持ち寄り、専門家によるきのこ鑑定をしていただきます。食べられるきのこを使って、きのこ料理を作り、会食しながらきのこ談義をします。

どっちの行事も地域の内外を問わず、多くの方が参加してくださっています。会のメンバーは、参加者募集・受付や料理担当などを分担し、参加者に楽しんでもらえるよう運営にあたっています。

よかったです？

「ホタルを見る会」に参加した親子から「普段見ることがない幻想的な光景に感動しました。」というお手紙をいただきました。他地域の人にも綾目に行けば自然に親しめる場所があることを知っていただけなのかなと感じました。

面積が広いこの地域は高齢者が公民館まで行くのが大変という声から、各地区の集会所単位で座談会を開催し、高齢者が集まって交流できる場を長寿会（老人クラブ）が実施しています。また、地域の宝をなくしてはならないとの思いから、地域の若者5名が神楽を習いはじめました。「綾目ふるさとの会」以外にも、地域を思い、地域を残していきたいという活動をしている人がいます。

これから・・・

以前、地域活性化グループあやめFCクラブが作成した「綾目のしあり」には地域の歴史や地名のいわれ等がまとめられています。地域には石見銀山に続く「銀山街道」も残っています。これらの歴史資源を調査、整備し、地域の新たな魅力を発信できればと思っています。



「ホタルかご」づくり



山菜ごはん



きのこ鑑定